

# 環境マネジメント

平和堂は、環境の国際規格(ISO14001)の認証を本部および全店で認証取得しており、社長をトップとした組織体制で環境マネジメントシステム(EMS)を運用しています。2020年度は8項目の目標のうち、7項目を達成できましたが、1項目は未達成でした。

社会情勢や取り巻く環境の変化に対応しながら、循環型社会に貢献していけるようさらなる取組みを進めていきます。

## ▶2020年度の目標と実績

◎ 目標を大幅に上回る
 ○ 目標達成
 ✕ 目標を大幅に下回る

環境方針	2020年度目標	2020年度実績	
環境に配慮した商品づくりと提供を推進します	環境配慮型商品の販売拡大 環境セレクトの御奉仕高向上 環境セレクトの認知度向上 2019年度実績 138億円	140億円	◎
省エネルギー・省資源を推進します	一次エネルギー使用量の削減 (電気・ガス・石油類) エコストア省エネ設備導入推進 2019年度対比(原単位)kwh/h・㎡	1%削減	○
	配送車両の使用燃料の削減 センター配送便数2019年度対比 (1店舗あたり月平均)	1%削減	○
	水道使用量の削減 2019年度対比(原単位)ℓ/h・㎡	1%削減	◎
	紙の使用量削減 コピー用紙・POP用紙使用枚数 2019年度対比既存店総枚数/枚	1%削減	◎
地球温暖化防止のため、CO <sub>2</sub> 排出量を削減します	CO <sub>2</sub> 排出量の削減 2019年度対比(原単位)	1%削減	○
廃棄物の削減と資源の有効活用に取り組みます	生ゴミのリサイクル率の向上 2019年度実績 59% (魚アラ・廃食油リサイクル等)	63%	✕
地域社会の環境保全活動を支援します	平和堂エコピースクラブの拡大 子ども環境学習への参加団体の増加	120団体	—
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため募集を中止 ※出前授業方式で26団体実施	

# 環境会計

平和堂では、環境保全のための投資や費用を定量的に管理し、その効果を金額として把握することで、取組みの一層の効率化を図るとともに、合理的な意思決定を行うための環境会計に取り組んでいます。

集計範囲 株式会社平和堂(単体) 対象期間 2020年2月21日～2021年2月20日

## ▶環境保全コスト

(単位:千円)

分類	主な取組み内容	2019年度		2020年度	
		投資額	費用額	投資額	費用額
(1) 事業エリア内コスト		887,857	997,479	947,926	1,045,081
内訳	(1)-1 公害防止コスト	24,400	138,908		126,315
	(1)-2 地球環境保全コスト	851,832	323	947,926	163
	(1)-3 資源循環コスト	12,075	858,248		918,603
(2) 上・下流コスト	容器包装リサイクル法再商品化委託料・お買い物袋持参エコポイント費		168,187		125,864
(3) 管理活動コスト	ISO審査登録コスト・専任者人件費 社員教育・CSR報告書作成費		30,654		31,381
(4) 研究開発コスト		—	—	—	—
(5) 社会活動コスト	平和の森づくり・有料レジ袋収益金寄附 環境展出展・子ども環境学習		15,997		14,804
(6) 環境損傷対応コスト		—	—	—	—
合計		887,857	1,212,317	947,926	1,217,130

## ■環境保全効果

### ①事業エリア内コストに対応する効果

分類	環境パフォーマンス指標(単位)	2019年度	2020年度
事業活動に投入する資源に関する効果	電気使用量 (MWh)	279,043	273,298
	ガス使用量 (千m <sup>3</sup> )	2,606	2,606
	重油・灯油使用量 (kl)	1,486	1,325
事業活動から排出する環境負荷及び廃棄物に関する効果	軽油使用量 (kl)	4,787	4,642
	水道使用量 (千m <sup>3</sup> )	1,487	1,379
	CO <sub>2</sub> 排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	157,796	154,124
	廃棄物総排出量 (t)	43,096	43,131
	廃棄物最終処分量 (t)	8,683	12,347
	排水量 (千m <sup>3</sup> )	1,487	1,379

### ②上・下流コストに対応する効果

分類	環境パフォーマンス指標(単位)	2019年度	2020年度
事業活動から産出する財・サービスに関する効果	レジ袋使用削減枚数(千枚)	193,467	191,147
	牛乳パック回収量(t)	275	318
	食品トレイ回収量(t)	678	775
	ペットボトル回収量(t)	1,828	1,365

## ■環境保全対策にともなう経済効果

(単位:千円)

効果の内容		2019年度	2020年度
収益	店頭回収品リサイクル売却益	42,286	40,978
	有料レジ袋収益金	11,075	12,570
費用節減	省エネ設備導入効果	149,196	44,645
	お買い物袋持参推進によるレジ袋費の節減	432,585	533,099
	レジ袋使用減による容り法再商品化委託料の節減	46,294	52,855
	リサイクル推進による廃棄物処理費の節減	16,306	8,107
合計		698,072	679,684